



ダイヤルプランの概要

- [ダイヤルプランについて, 1 ページ](#)
- [ダイヤルプランの前提条件, 1 ページ](#)
- [ダイヤルプラン設定, 1 ページ](#)

ダイヤルプランについて

ダイヤルプランで、Cisco Unified Communications Manager システムにコールのルーティングに関する指示を出します。ダイヤルプランを設定する場合、次のようなルールを定義します。

- 許可するコールのタイプ
- コールの発信時にシステムが使用する優先パスと代替パス
- 内線番号のダイヤル方法
- 着信者番号と発信者番号の表示方法

ダイヤルプランの前提条件

ダイヤルプランを設定する前に、次のタスクを完了します。

- [初期設定タスク フロー](#)
- [着信コールと発信コールの設定](#)

ダイヤルプラン設定

次のタスク フローを実行すると、システムのダイヤルプランを設定できます。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	パーティション設定のタスクフロー	パーティションを設定して、電話番号 (DN) の論理グループと、到達可能性の特徴が類似したルートパターンを作成します。パーティションを作成することで、ルートプランが組織、場所、コールタイプに基づいた論理サブセットに分割されることになり、コールルーティングが容易になります。
ステップ 2	国内番号計画インストールのタスクフロー	これはオプションです。[Cisco Unified CM の管理 (Cisco Unified Communications Manager Administration)] では、デフォルトで、北米番号計画 (NANP) を使用できます。設定されているダイヤルプラン要件が異なる国の場合は、シスコの国際ダイヤルプランをインストールし、それを使用して、要件特有の一意的番号計画を作成できます。国内の番号計画を使用している場合は、@ 記号とルートフィルタを使用するルートパターンを設定して、国内コール、国際コール、長距離コール、緊急コール用にパターンを作成できます。 国内番号のダイヤルプランの使用はオプションです。国内の番号契約を使用しない場合は、手動で設定できます。
ステップ 3	コールルーティング設定のタスクフロー	ルートプランを設定して、内線コールおよび外線コールをプライベートネットワークまたは公衆電話交換網 (PSTN) にルーティングします。
ステップ 4	ハントパイロットの設定タスクフロー	コールを 1 つ以上の番号のリストに拡張する場合は、ハントパイロットを設定し、各リストでハントオーダーを指定します。コールをこれらのリストからハントパーティに拡張し、パーティが応答できない、または話し中の場合、ハンティングは、次のハントパーティで再開します。
ステップ 5	トランスレーションパターンの設定タスクフロー	トランスレーションパターンを設定して、音声ゲートウェイから Cisco Unified Communications Manager に着信番号を操作します。システムが着信エンドポイントにコールを転送する前に、トランスレーションパターンを使用して発信者番号および着信者番号を変更できます。このトランスレーションは透過的なため、公衆電話からの内線をプライベートネットワークに紐付けることができます。
ステップ 6	トランスフォーメーションパターンの設定タスクフロー	着信コールに表示される発信者番号を変更する場合は、電話のトランスフォーメーションパターンを設定します。発信者番号を変更する場合、または着信者番号の表示が発信コールに表示される場合は、ゲートウェイまたはトランクのトランスフォーメーションパターンを設定します。または、トランスフォーメーションパターンを使用して、アウトバウンドのリダイレ

	コマンドまたはアクション	目的
		クト番号 (SIP デバイスの Diversion ヘッダーとして知られる) を変更することもできます。
ステップ 7	ダイヤル ルールの設定タスク フロー	<p>さまざまな種類のダイヤル ルール (アプリケーション ダイアル ルール、ディレクトリ検索ダイアル ルール、SIP ダイアル ルール) を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Web Dialer および Cisco Unified Communications Manager Assistant など、アプリケーションのダイアル ルールの優先順位を追加し、ソートするには、アプリケーション ダイアル ルールを設定します。 • ディレクトリ検索ダイヤル ルールを設定して、発信者の識別情報を、ディレクトリで検索可能な番号に変換します。 • SIP ダイアル ルールを設定して、SIP を実行している電話のダイヤル パターンを作成します。これは、レガシーの SIP 電話の一般的な手順です。
ステップ 8	ILS 設定のタスク フロー	クラスタ間検索サービス (ILS) を設定して、リモートの Cisco Unified Communications Manager クラスタのネットワークを作成します。ペアのクラスタに ILS を設定し、それらのクラスタに参加して、ILS ネットワークを形成します。
ステップ 9	グローバル ダイアル プラン レプリケーションのタスク フロー	クラスタ間検索サービス (ILS) ネットワークを設定している場合は、国際ダイヤル プランの複製を設定して、ILS ネットワーク全体を対象とした国際ダイヤルプランを作成できます。その結果、クラスタ間のディレクトリ URI ダイアルおよび代替番号が含まれます。
ステップ 10	URI ダイヤリング設定のタスク フロー	ディレクトリ URI をコール アドレスとして使用して、コールをエンドポイントにルーティングする場合の URI ダイアルを設定します。ディレクトリ URI の形式は <code>username@host</code> で、ホスト部分は IPv4 アドレスまたは完全修飾ドメイン名です。

